

青木村簡易水道



長野県



小県郡青木村

村 章



「あおき」村の「あ」の字と青木三山を図案化、青木村を象徴している。上部は青木三山を描き、下部は村民の「和」と結びつきをもとに、躍進する青木村の姿を表現している。

ごあいさつ

村長 宮原 肇

青木村は、三方を山に囲まれた自然豊かな村であります。急峻な山が多く、保水力のある地形ではありません。

このため、村では年々の水需要の伸びに対し、主たる水源確保に、滝川ダム（昭和53年建設）による取水と、村の源流および湧水による小水源に頼ってまいりました。

しかし近時、更に下水道の普及等生活環境が向上したことから、より安定した水道水の確保が求められると考えまして、平成5年度より青木村簡易水道統合整備事業に着手し、滝川浄水場の改修、配水池の新設、更には各配水池の状況がわかる一元管理のテレメーターの設置、老朽管の布設替等を実施、平成12年度をもって事業が完了しました。

村では、この施設をより有効に活用し、安全で良質な水の供給、住民サービスの向上と生活環境の改善に努めてまいります。

今後とも関係各位のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

本村は、上田市から西方約12kmの上田盆地の最西端に位置しています。東西約8km、南北約10.4kmで、南に夫神岳（1,250m）、北に子檀嶺岳（1,223m）、西に滝山（1,626m）を主峰とする滝山連峰が屏風状にそびえています。また、浦野川の支流である阿鳥川、田沢川、湯川、沓掛川などが、山地を浸食し、複雑な谷平野を形成しています。

村の面積の約8割は山林で、その他は水田、花卉、果樹、菌茸類などの農産業が行われています。

気象の特徴は、内陸性気候で降水量は極めて少なく、夏季はしばしば干害となります。また、気温の較差が大きく、夏と冬では±40℃以上もの開きが生じます。



【DATA】

●面積	●位置 (役場)
青木村 57.09ha	住 所 青木村大字田沢111
東 西 8.0km	東 緯 138度07.53分
南 北 10.4km	北 緯 36度22.02分
	海 拔 555m

青木村簡易水道統合整備事業 事業計画

青木村は青木村水道と釜房水道の2つの簡易水道がありましたが、近年の水需要の増加と有効率の低さ、配水池の貯水能力不足により、しばしば給水制限・断水等の状況が発生していました。また本村では、昔からの極小な湧水水源を数多く抱えているため、水源の枯渇による水量不足により、安定した配水ができなくなっていました。

このような状況から新水源の確保と施設の改良が急務となり、平成5年～平成12年度統合整備事業により、2つの簡易水道も統合しながら効率的な施設の利用と配水能力の向上を図り、安定した給水を行う必要がありました。

事業効果

取水井戸の掘削による水源を確保することにより、配水系の変更と一元化が可能となり、極小な湧水水源を抱えている地区への送配水が可能となりました。送水施設の整備及び配水施設の整備を行うことで、水量不足による給水制限や断水が解消され、施設の効率的な運営による通年の安定給水が可能になりました。また、老朽管（石綿管）の布設替により、今までの漏水による一部供給水圧低下と断水が解消され、有効率が向上いたしました。

事業計画

(1) 水道事業認可年月日及び番号

認可年月日 平成5年3月31日 認可番号 長野県指令 4食第15-45号

(2) 給水区域

当郷、村松、入田沢、中村、中挾、下奈良本、入奈良本、沓掛、夫神、細谷、殿戸、青木

配水施設	施工年度	配水容量	配水施設	施工年度	配水容量
釜房配水池工	H.7	52.5m ³	殿戸配水池工	H.10	84.0m ³
西洞配水池工	H.7	132.0m ³	当郷第3配水池工	H.12	100.0m ³
湯原第2配水池工	H.7	129.0m ³	夫神第2配水池工	H.12	48.0m ³
原池配水池工	H.8	150.0m ³	西洞第2配水池工	H.12	56.0m ³
湯端配水池工	H.8	330.0m ³	中央監視設備工	H.11～H.12	——
当郷第1配水池工	H.10	84.0m ³	導・送・配水管工	H.5～H.12	——

浄水施設	施工年度	施工内容	
五反田浄水場	H.5～H.7	除鉄除マンガン設備工	1・2号井戸掘削・送水ポンプ室工
滝川浄水場	H.10～H.11	浄水場改修工	ろ過機室上屋改裝工

青木村浄水施設

滝川浄水場

淨水能力	1,500m ³ /日	
浄水池寸法	2.9m×6.7m×5.1m	100m ³

滝川浄水場の水は、夫神第1配水池・湯原第2配水池・下奈良本配水池に送水し、村の約5~7割近く給水しています。浄水処理は急速ろ過方式です。



原池配水池

取水能力	350m ³ /日	
配水池寸法	5.0m×6.0m×2.5m×2池 3.5m×8.5m×3.0m	239m ³

原池配水池は、豊富な湧水を塩素殺菌のみで処理し、入田沢地区を中心に配水され、青木配水池も経由しております。



五反田浄水場

配水能力	300m ³ /日	
送水ポンプ能力	630ℓ/min	2台

夫神第1・2水源の水は五反田浄水場で処理し、夫神第1配水池に送水されています。浄水処理は急速ろ過方式です。



市ノ沢浄水場

淨水能力	165m ³ /日	
浄水池寸法	2.5m×5m×6m	75m ³

市ノ沢浄水場の水は、臼川（表流水）から取水しており、緩速ろ過方式で浄水処理をしています。



青木の森簡易水道

青木の森簡易水道は、青木の森別荘地建設に伴い水道施設を施工してきました。平成12年度では、給水件数は200件と年々増加しています。

●給水件数

年 度	H.8年度	H.9年度	H.10年度	H.11年度	H.12年度
件 数	88件	124件	146件	180件	200件

水道事業認可年月日及び番号

認可年月日 平成5年11月24日

認可番号 長野県指令 5食第14-6号



青木の森ポンプ室

ポンプ能力	230ℓ/min	
ポンプ井寸法	5.0m×5.6m×3.0m	84m ³

青木の森低区配水池

配水能力	180m ³	
形状寸法	5.5m×5.5m×3m	2池



青木の森高区配水池

配水能力	180m ³	
形状寸法	5.5m×5.5m×3m	2池



●安全でおいしい水の供給●

◆水の安全管理

毎月の定期的な水質検査や、配水系統の末端での水質検査を毎日行っています。村内には数多くの配水池やポンプ室がありますが、それらの水位、送水流量、配水流量、塩素濃度等が役場内の集中監視システムにより管理できるようになっています。

◆おいしい水の要件

- ・匂いや味がしないこと。
- ・無色透明であること。
- ・適度な水温であること・・・などがあげられます。

また、気温や気象条件や体調あるいは水を含む容器など微妙に味の感じ方が違ってきます。



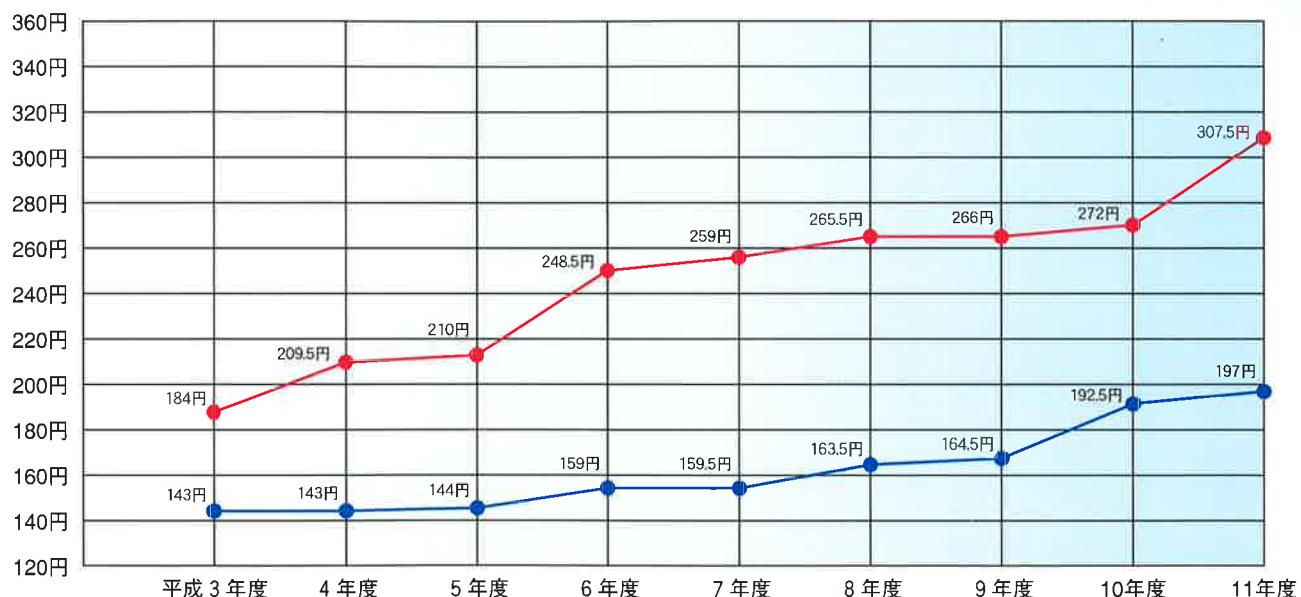
《みなさんへのお願い》

安全でおいしい水を供給するためには、水源の水質がきれいであることが一番大切なことです。みなさんも、川や湖などに遊びに行ったときには、水を汚さないよう心がけてください。

平成12年度計画給水人口及び一人一日最大給水量

区分	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
一般	4,850人	250 ℥	1,213.0m ³
学校	650人	100 ℥	65.0m ³
旅館	1,250人	300 ℥	375.0m ³
病院	20床	450 ℥	9.0m ³
官公署	100人	120 ℥	12.0m ³
事務所	3,000人	120 ℥	360.0m ³
その他			336.0m ³
計	4,850人	489 ℥	2,370.0m ³

給水原価と供給単価の推移



給水原価 水 1 m³当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す。

供給単価 水 1 m³当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表す。

料金体系

平成12年度 3月現在

種別	基本料金（一般用特定用は2ヶ月・別荘用は1年）			
	基本水量	料金	超過料金	量水器使用料
一般用	10m ³ まで 20m ³ まで	2,600円 3,415円	20m ³ を超えた場合 1 m ³ につき175円	110円
特定用	20m ³ まで	3,450円	20m ³ を超えた場合 1 m ³ につき190円	110円
別荘用	120m ³ まで	26,500円	120m ³ を超えた場合 1 m ³ につき160円	2,100円

給水区域図

